



# 岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和2年10月30日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2020年第43週  
(10/19~10/25)

<情報編>

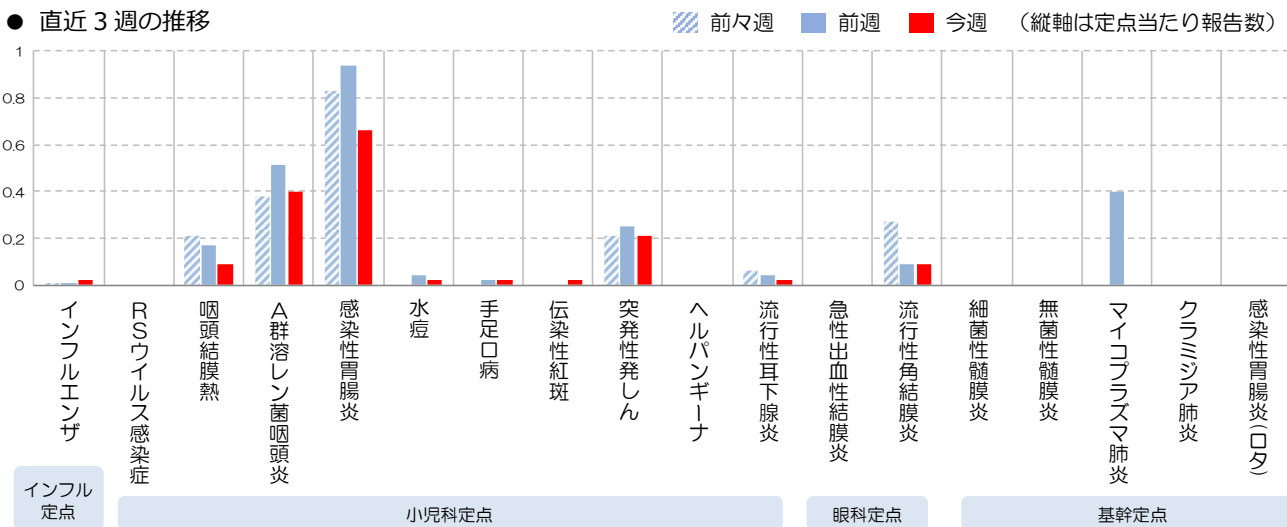
## 今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について県内での発生は続いており、クラスターの発生も確認されています。3密を避け、マスクの着用及び手洗いの習慣化を基本に、引き続き慎重な行動をお願いいたします。（下記参照）
- RSウイルス感染症など、例年この時期報告数が増加する感染症が、今期は報告数の少ない状態が続いています（データ・グラフ編参照）。

## 定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

### ● 直近3週の推移



## 全数把握対象疾患

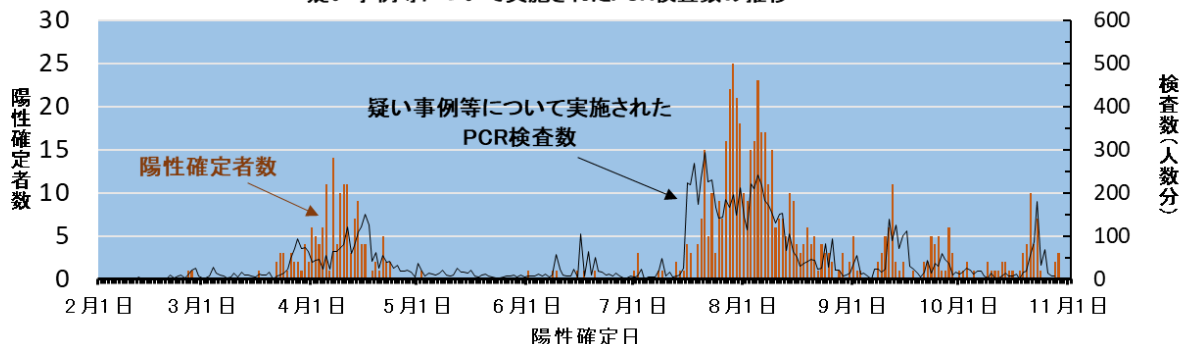
### ● 新規報告分

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 9例
- 3類感染症：なし
- 4類感染症：レジオネラ症 2例
- 5類感染症：侵襲性インフルエンザ菌感染症 2例、侵襲性肺炎球菌感染症 1例、梅毒 3例
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症 29例（10/19~10/25(陽性確定日による集計)）

## トピック：新型コロナウイルス感染症

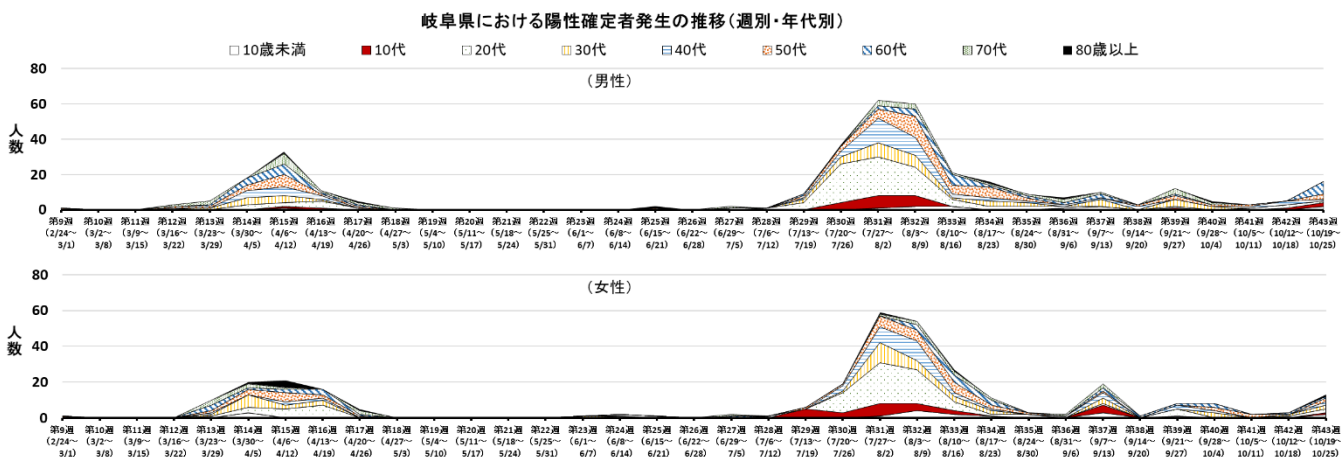
新型コロナウイルス感染症について、県内で確認された677症例（県外の居住者14名を含む）の発生と、疑い事例等について実施されたPCR検査数の推移をグラフ化すると下記ようになります。（10月29日17:00現在のデータによる）。

岐阜県における陽性確定者発生と  
疑い事例等について実施されたPCR検査数の推移



<情報編>

9月1日に岐阜県第2波非常事態宣言はいったん解除されましたが、第43週に県内でクラスターが2件確認されたことで、感染者が急増多発するリスクは高まっていると考えられます。引き続き県民の皆様には、密閉・密集・密接（3密）の条件を避けること、マスクを着用すること、手洗いの習慣化を基本とし、感染リスクを避けて慎重な行動をとるようお願いいたします。



(参考) 岐阜県 HP 「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】について」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP 「感染症流行期の冬季、年末年始を控え警戒継続を（知事メッセージ）」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/107538.html>

注) 令和2年10月1日に岐阜県庁ホームページがリニューアルいたしました。以前の URL ではページをご覧になれない場合があります。ご注意ください。

※令和2年10月29日、厚生労働省は新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、これまでに得られた科学的知見について、新たに10の知識としてとりまとめました。この中には、新型コロナウイルス感染症対策分科会から10月23日に提言された『感染リスクが高まる「5つの場面」』についても記載されています。

・「(10月時点) 新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000689773.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

これまでのデータから、集団感染が起こりやすいのは以下の条件がそろった時との報告がされています。

1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
2. 密集場所（多くの人が密集している）
3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

このことから、感染のリスクを低減させるためには、これら3つの密が重なる条件（3密）を避けることが重要です。